

「熊本地震から考えるこれからのまちづくり」ワークショップシート

平成 28 年度第 1 回菊池市の未来を考える懇談会では、「熊本地震から考えるこれからのまちづくり」と題し、委員によるワークショップを実施します。ワークショップでは、今回の震災の経験から得ることができた教訓や知見を持ち寄り、未来に向けて安心して安全な菊池市を創るために必要なことを議論します。

ワークショップは、下記の質問事項をもとに進めますので、事前にご記入いただき、会議当日にご持参いただきますようよろしくお願いいたします。

【質問事項】

お名前 _____

1. 熊本地震を経験し、どんなことを感じましたか。

例) 家屋の倒壊や家族の安否が心配だった。

2. 熊本地震を経験し、どんなことに困りましたか。また、どんなことをやっておけば(準備しておけば)よかったと思われませんか。

例) 避難所に避難をしたかったが場所が分からなかった。日ごろから地域の防災情報を得るようになりたい。

質問は、裏面に続きます。

3. 熊本地震を経験し、やっついて(準備して)よかったと思うことはありますか。

例) 部屋の家具が倒れないように固定していたため、家具が転倒することなく怪我もなかった。

4. 熊本地震の際、ご自身やご家族の力だけでできたことはありますか。

例 1) 地震直後、家族で無事を確認し、避難所まで無事に避難をした。

例 2) 震災で発生したごみの片づけを家族で協力して行った。

5. 熊本地震の際、ご近所や地域の中で協力してできたことはありますか。

例 1) 寝たきりの家族がおり、家の外への避難が困難であった。しかし、日ごろからお付き合いがある隣の家の方が手伝ってくれたため避難することができた。

例 2) 地域で防犯パトロールを強化し、震災に便乗した犯罪抑止に取り組んだ。

質問は、以上になります。